

## 第 44 回地域密着型サービス運営委員会議事録

1. 開催日時 令和 4 年 3 月 11 日（金）14：00～15：00
2. 開催場所 神戸市役所 1 号館 6 階大会議室
3. 議 事 **【審議事項】**神戸市地域密着型サービス事業所の指定について  
**【審議事項】**定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の公募  
選定結果・募集方針について

### 4. 議事及び主な意見

**【審議事項】**神戸市地域密着型サービス事業所の指定について

- 事務局から地域密着型サービス事業所の整備・指定状況について、令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 1 日までの指定について計 25 事業所の概要等を説明し、指定について承認された。

<小規模多機能型居宅介護について>

質問) 指定を受けたばかりの事業所が短期間で休止となっているが、経営状況や利用者の以降の処遇についてはどうか

回答) 指定を受ける前から併設で他のサービスも運営しているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、利用者の新規獲得が困難であったと聞いている。すでに利用を開始していた利用者については、休止後に他の事業所へ引継がれている。

**【審議事項】**定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の公募選定結果・募集方針について

- 事務局から定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の令和 3 年度公募選定結果について報告した。
- 事務局から定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の募集方針について説明し、令和 4 年度の公募区を東灘、兵庫、須磨、垂水区とすること、及び令和 6 年度からの公募制からサービス指定更新制度への移行について承認された。

質問) 指定更新制度へ移行することによって、事業を立ち上げやすくなる一方で、補助金の対象となる年度以降に利用者数が思うよ

うに増えずに休止もしくは廃止となる事業者が出てくることを危惧している。また、ハラスメントなどの問題から夜間訪問時に2人体制で訪問すべきケースもあるなど、人員の面で課題が多いサービスであるため、人員不足のため休止になる可能性もある。

これまでは公募選定のなかで事業所のそういった部分も確認されていたと思うので、指定手続きの際に確認できるよう検討してもらいたい。

回答) 指定更新制度への移行については、市内事業所にご意見をうかがい、サービスの拡大がのぞめると考え、今回提案に踏み切った。今後も市内事業所にご意見をうかがいながら丁寧に移行をすすめていく。指定更新制度への移行にあわせて、補助金の整理についても検討しているところ。

また、ハラスメントについては本サービスに限らず問題になっており、兵庫県・神戸市で連携しながら対策を実施しているが、引き続き関係団体の皆様とも協議しながら検討していく。

質問) 指定更新制度に移行することについて、どの時点で公表するのか。

回答) 早い段階で指定更新制度への移行を示させていただいた方が、市内事業所においても事業計画を立てる上で参考にしてもらえるので、令和4年度の公募の段階で公表させていただきたい。